

12月	1日(日)	29日(日)
休館日	8日(日)	30日(月)
	15日(日)	31日(火)
	22日(日)	



葛原市民センターホームページ <http://www.ktqc01.net/mina/khsf/>



やすらぎ

揮毫 林 茂

12月の予定 ★行事予定は、変更・中止になる場合があります。

日	曜日	行 事	時 間
6	金	安全安心パトロール 1班	15:30~
		安全安心パトロール 3班	15:00~
7	土	わいわい市場	11:00~
11	水	ふれあい昼食交流会	11:00~
14	土	クリスマスコンサート	13:30~
14	土	健康づくり教室(呼吸機能)	12:45~
17	火	気軽っちゃサロン	10:00~
18	水	妊産婦・乳幼児なんでも相談	10:00~12:00
		☎951-4125: 詳細はHPをご覧ください	
20	金	安全安心パトロール 2班	14:30~
		安全安心パトロール 4班	15:30~
21	土	わいわい市場	11:00~
24	火	元気はつらつ会(地域でGOGO健康づくり)	13:30~
27	金	子育て広場	10:00~

わいわい市場葛原

12月7日(土)・21日(土)11:00~
売切れ終了

★エコバッグをご持参ください。
次月開催予定日 1月11日(土)
主催 葛原校区まちづくり協議会

年末年始休館日のお知らせ

12月29日(日)~1月3日(金)まで市民センターはお休みです。
12月28日(土)は17時閉館となります。
1月4日(土)は9時開館17時閉館となります。
休館中は古紙・リサイクルボックスのご利用はできません。
不審火の原因となります。倉庫の前に放置しないようお願いします。

☆いこいの広場(葛原町基会)
毎週土曜日 12月:7日・14日・21日・28日
☆血圧測定とおしゃべりの会
(どなたでも参加できます)
毎週火曜日 12月:3日・10日・17日・24日



令和6年度 年末企画『もち米&つき餅』予約販売

予約期間: 12月14日(土) 締切
販売価格: ①もち米 600円/1kg
②つき餅 800円/1kg(約20個)
※販売単位はkg単位でお願いします。
お渡し日: 12月21日(土)10時~わいわい市場開催会場
※当日 現金のみの取り扱いです。
申し込み: 葛原市民センター ☎475-2185



市民講座 **伝統みそ作りの直伝・みその保存方法**

日 時: 令和7年1月31日(金) 10:00~12:00
定 員: 12名(先着順)
申込み: 令和7年1月14日(火)10時より 来館又は電話
受講料: 特上合わせ味噌作りセット
2kg ジップ付 2100円(税込)
持 参: マスク・ゴム手袋・エプロン・三角巾
講 師: 和田味噌醸造株式会社 **和田 優子 氏**




気軽っちゃサロン葛原

定員50名 参加費 無料 **参加者募集中**

12月17日(火)10:00~12:00
「日本遺産 関門
“ノスタルジック”海峡」
~日本遺産を生かした地域活性化を学ぶ~
講師 北九州市都市ブランド創造局
総務文化企画課 学芸員
立野 康志郎 氏

令和7年1月21日(火)10:00~12:00
「昭和歌謡の話」
~懐かしのメロディーが100倍楽しく蘇る、
名曲が作られた裏話を学ぶ~
講師 小倉南区役所 コミュニティ支援課
課長 安永 真一郎 氏

令和7年2月18日(火)10:00~12:00
「あなたの大事な人が認知症!?
あなたならどうする?」
~2025年、6人にひとりが「認知症」になると
想定される時代、「認知症」を他人事とせず、
自分に置き換えて学ぶ~
講師 NPO法人 老いを支える北九州家族の会
代表 五郎丸 日出夫 氏

新任職員さん紹介 ~初めまして~
10月より17時から勤務しています。
勤務に慣れるように努力していきたいです。
対応が上手くいかないかもしれませんが、話しかけを
よろしく願いいたします。
葛原市民センター 梶原 政人



ラジオ体操のお知らせ

12月29日から1月3日までお休み
です。新年は1月4日からです。




市民講座等のお申込み・お問合せは葛原市民センター
☎475-2185

12月の地域の行事

★行事予定は、変更・中止になる場合があります。

葛原保育園 (472-9339) 7日(土)生活発表会 10日(火)避難訓練 11日・18日(水)英語教室 13日・20日(金)体操教室 24日(火)クリスマス会・誕生会	日豊保育園 (932-3033) 3日・10日(火)そろばん教室 9日・16日(月)体操教室 10日(火)サッカー教室 18日(水)おもちゃつき 19日(木)水泳教室 25日(水)クリスマス・お誕生日会 28日(土)保育納め	葛原さくらんぼ保育園 (967-6660) 2日(月)身体測定 11日(水)避難訓練 20日(金)SIDS 対応訓練 25日(水)クリスマス誕生会 28日(土)保育納め	うえっち保育園 (383-0240) 2日(月)身体測定 3日(火)避難訓練 11日(水)園児健康診断 20日(金)誕生会 24日(火)クリスマス会 ~テイサービス葛原さんとの交流~ 29日(日)~1月3日(金)年末年始
葛原小学校 (471-7354) 17日(火)~19日(木)個人懇談会 20日(金)給食終了 23日(月)2学期終業式 26日(木)・27日(金)学校閉庁日	葛原児童館 (473-4155) 2日・9日・16日(月) 親子体操教室(未就園 登録制) 4日(水)ハッピーボックス(乳幼児) 6日(金)リズムあそび(0歳児) 7日(土)年賀状工作(小学生) 10日(火)すこやか広場(0歳児) 17日(火)ブックトークお話し会(就学前の幼児) 18日(水)ひよこボックス(就学前の幼児) 20日(金)リズムたいそう(就学前の幼児) 21日(土)卓球クラブ(卓球クラブ員)	湯川中学校 (922-6688) 12日(木)保護者会(3年生) 13日(金)~18日(水)保護者会(全学年) 23日(月)終業式 26日(木)・27日(金)学校閉庁日	沼中学校 (472-0784) 11日(水)~17日(火)保護者会 23日(月)終業式 26日(木)・27日(金)学校閉庁日

気軽っちゃサロン葛原(11/19)

「小倉城と城下町・街道から現代まで」

小倉城はいろんな歴史をもち、重要な場所であったことなど、ドラマチックな変遷を知ることができました。見慣れてきた小倉城は、「天下の名城」だったことに納得し、あらためて郷土の自慢のお城になりました。これから小倉城を見るときの見方も変わるとおもいます。有意義な時間をありがとうございました。



無料見学会のご案内!

「健康づくり教室」

日時 12月14日(土)13時から15時まで
 ところ 九州栄養福祉大 リハビリテーション記念館
 内容 呼吸機能についてのお話



御礼

11月16日(土)・17日(日)

「第18回葛原ふれあい秋まつり」を開催いたしました。2日間、多くの方ご来場いただきありがとうございました。作品展示・ステージともに力の入った素晴らしい文化祭となりました。また、準備から後片付けまで毎年ご協力いただいております地域の皆様、センター登録クラブ会員の皆様、本当にありがとうございました。



手話グループ「麦の会」

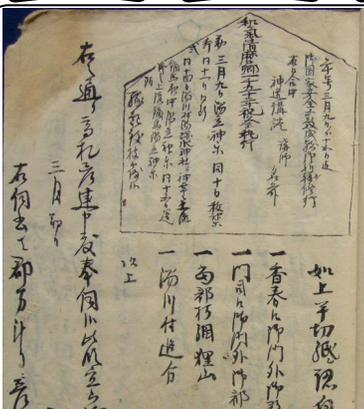


1月集団検診のお知らせ

実施日 令和7年1月29日(水)
 9時~午後5時(土・日・祝除く)
 場所 葛原市民センター
 持参 特定検診受診券と国民健康保険被保険者証
 受付 12月3日(火)~ ※先着順 (予約制)
 予約 インターネット又は電話
 電話 0570-783-077 集団検診予約センター



好 き っ ち ゃ 葛 原



嘉永元年「和氣清麻呂 1050年祭」を催行するにあたり、藩役人に届け出た文書の控え。
 立札を、香春口、門司口、朽網狸山、湯川村追分、中津口、篠崎口、下曾根唐戸、に掲示したことも分かります。
 (葛原八幡神社史料)

そして、さらに遡った江戸時代。葛原社自慢の長い参道では流鏝馬(やぶさめ)の神事が行われていたそうです。嘉永元年に執り行われた和氣清麻呂公一〇五〇年祭では、儀式としての祭典とは別に、神輿(みこし)・講談・見世物・福引・神楽が行われるなど、娯楽としての一面を伺うことができます。「神人和楽」という言葉の通り、神と人が享樂することで「祀(まつり)」「祭(まつり)」として人々の心を振起させ、地域全体の活力や幸福感を高めてきたのかも知れません。
 (文/久保田 耕平)

葛原社の大祭は絶えず続けられて来ましたが、しかし、その様式は必ずしも一定ではなかったようです。例えば、昭和の中頃までは、大祭の注連縄は葛原交番の辺り、今の石灯笼がある場所に飾られていたそうです。注連縄の形も異なり、もつと波打つ様な形だったとか。いつしか、自動車の往来が増えたため、今のよう参道に飾られるようになりました。

十月二十六日、葛原八幡神社(以下、葛原社)で年に一度の大イベント、秋季例大祭が行われました。地元では「大祭(たいさい)」と親しまれ、神社における祭祀の中でも特に重要なものとされています。そのため準備も念入りで、この日のために新しい注連縄(しめなわ)を作ったり、境内を清掃したり。また、九月には「敷地祓(しきちばらい)」と言って、葛原中の氏子宅を一ヶ月間かけて訪問し、お祓いをして回ります。大切なお祭りをする前に、地域を清める意味があるのだとか。この思想は、お正月(歳神様)を迎える前に、家の大掃除をしたり、注連縄(注連飾り)をしたりする現代人の行動にも垣間見ることが出来ます。

地域の伝統と古文書に見る
 神社における「祀り」と「祭り」